

教科目名 現代英語 II (Modern English II)

専攻名・学年 : 全専攻 2 年 (教育プログラム 第 4 学年 ○科目)

単位数など : 必修 2 単位 (後期 1 コマ, 学習保証時間 22.5 時間)

担当教員 : 大木正明

授業の概要			
アメリカ合衆国の主要都市でもあるニューヨークを舞台とした映画を通し,そこに使われている英語表現や現代的な言い回し,あるいはアメリカ人独特の物事の考え方を学んでいく。また,同時に西欧文化を理解するには欠かせない古典(ギリシャ神話)について学ぶために,現代的な表現が多く詰まった読み物を使用し,国際理解に必要な知識を養う。			
達成目標と評価方法		大分高専目標(C2), JABEE 目標(f)	
(1) 国際人として通用するための実践的な英語表現を習得するために,まず文化的かつ物語的なテキストを完読する。また現代英語表現の宝庫ともいえる映画の中の日常表現を理解することによって,日常会話に必要な表現などを コミュニケーションという観点から理解し身に付ける。(定期試験)			
(2) ギリシャ神話という西欧的な思考の骨子を学ぶことにより,より視野の広い,かつ深く物事を考えることができる能力を身につける。(レポート)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16	One Fine Day および Prometheus と Pandora について	◦女性の自立について,およびギリシャ神話についてのエピソードを英語で学ぶ	【理解の度合い】
17	Armageddon および Semele と Dionysus について	◦地球環境,および神話のエピソードについて英語で学ぶ。	
18	Scent of a Woman および Teiresias について	◦友情について,および神話のエピソードについて英語で学ぶ。	
19	Vanilla Sky および Echo と Narcissus について	◦社会人と夢について,および神話のエピソードについて英語で学ぶ。	
20	The God father および Aphrodite と Adonis について	◦家族における信頼のあり方,および神話のエピソードについて英語で学ぶ。	
21	Conspiracy Theory および The Odyssey について	◦騎士道精神について,および神話のエピソードについて英語で学ぶ。	
22	When Harry Met Sally および Eros と Psyche について	◦男女間の友情について,および神話のエピソードについて英語で学ぶ。	
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30	後期期末試験		【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意		教科書に内容をしっかりと把握し,積極的に講義に取り組むこと。	【総合達成度】
教 科 書	大木正明著,『元気の出るニューヨーク映画講義』,海鳥社,2006 年。ラルフ・マッカーシー編,『ギリシャ神話 Greek Myths』,講談社英語文庫,1996 年。		
参 考 図 書	大木正明著,『愛と正義の西海岸映画講義』,海鳥社,2007 年。		
事前準備学習	事前に教科書をしっかりと読んでおくこと。		
関 連 科 目	英語,現代英語 I		
総 合 評 価	定期試験(50%),およびレポート(50%)により評価する。評価が 60 点以上を合格とする。		【総合評価】 点